

ポケット版の序文

私は2013年に「Dr. 夏秋の臨床図鑑 虫と皮膚炎」を、そして2023年には「Dr. 夏秋の臨床図鑑 虫と皮膚炎 改訂第2版」を出版することができた。これらの本は、皮膚炎の原因となる国内の有害な虫のほとんどを紹介し、それらによる臨床症状や対応について網羅的に記述することで、皮膚科医のみならず、小児科医、救急医や総合診療医など、多くの医療従事者の日常診療に役立つ本として好評を得ることができて、一定の役割を果たせたものと自負している。ただ、本が大きくて少々重いために持ち運びには不便で、勤務先に手軽に持参できないこと、医学書としての設定であったためそれなりに高価で、一般の方々が購入しにくいなどの難点もあった。そのため、持ち運びに便利で安価な簡易版の制作が望まれていた。

そこで今回、そのニーズに応えるために、簡易版としてポケット版を発刊することになった。このポケット版では、大型判である「臨床図鑑」で紹介した虫の中で、日常診療で経験する機会の多いものを中心に選択し、内容については要点だけをまとめることを目標とした。基本的には医師を読者対象としているため、記述には多くの医学専門用語を用いているが、新たに「用語解説」の項を設け、野外活動や日常生活で出会う毒虫とその被害に対する対処法などについても、できる限り分かりやすく、簡潔に解説することを心がけたので、一般の方々にも役立つものと思われる。

本書で掲載している写真や図のほとんどは拙著の大型判からの転載・引用であるが、本書はあくまで簡易版という位置づけなので、個々の写真は小さくなっており、掲載した虫の種類数や記述内容も限定されている。より深い理解のために、できれば大型判とセットでご愛用いただければ幸いです。

本書の制作に当たり、株式会社 Gakken メディカル事業部の宇喜多具家氏には、大型判の制作に引き続いて多大なるご尽力を頂戴した。ここに改めて感謝の意を表したい。

本書が医療従事者のみならず、多くの一般の方々に役立つことを心から願うと共に、私の兵庫医科大学での人生の最後の出版物として本書を世に出せたことに鑑みて、約半世紀の長きに渡りお世話になった母校の兵庫医科大学に心から感謝したい。

2025年3月
夏秋 優

序文…………… 3
 本書のWeb動画について …… 6

1章 総論

虫の生息環境マップ…………… 8
 虫による皮膚炎のおこり方（発症機序） …… 10
 虫によるアレルギー症状…………… 13
 虫による皮膚炎の治療…………… 14
 ①初期対応…………… 14
 ②アナフィラキシー…………… 15
 ③虫による皮膚炎の薬物療法…………… 16
 虫が媒介する感染症…………… 17
 家庭用殺虫剤…………… 18
 忌避剤…………… 20

2章 虫と皮膚炎の図鑑

①ハチ・アリ



オオスズメバチ…………… 22
 キロスズメバチ…………… 24
 ミニコラム：スズメバチの巣の形…………… 25
 セグロアシナガバチ…………… 26
 セイヨウミツバチ…………… 28
 クマバチ…………… 30
 シバンムシアリガタバチ…………… 32
 オオハリアリ…………… 34
 ヒアリ…………… 36

②ムカデ・クモ



トビズムカデ…………… 38
 カバキコマチグモ…………… 40
 セアカゴケグモ…………… 42

③カ・アブ・ブユ・ヌカカ



アカイエカ…………… 44
 ヒトスジシマカ…………… 46
 イヨシロオビアブ…………… 48

アシマダラブユ	50
シナノヌカカ	52

④ トコジラミ



トコジラミ	54
-------	----

⑤ ノミ・シラミ



ネコノミ	56
アタマジラミ	58
ケジラミ	60

⑥ ダニ



タカサゴキララマダニ	62
シュルツェマダニ	64
ミニコラム：ライム病の症状	65
タテツツガムシ	66
フトツメダニ	68
イエダニ	70
ヒゼンダニ (疥癬虫)	72

⑦ ガ (ケムシ)



チャドクガ	74
マツカレハ	76
イラガ	78
ヒロヘリアオイラガ	80
タケノホソクロバ	82

⑧ ハネカクシ・カミキリモドキ・ハンミョウ



アオバアリガタハネカクシ	84
アオカミキリモドキ	86
ヒメツチハンミョウ	88

⑨ カメムシ



ヨコヅナサシガメ	90
クサギカメムシ	92

⑩ 人に害を及ぼさない虫

人に害を及ぼさない虫	94
------------	----

付録・索引

付録① 虫による皮膚炎と間違えやすい皮膚疾患	98
付録② 用語解説	102
索引	106

本書の Web 動画について

- ・ 本書の理解を深めるため、実際の虫の姿や動きがわかる Web 動画を用意しました。
- ・ 本文ページにある二次元コードをパソコン / 端末 (スマートフォンなど) で読み込んでください。(二次元コードがない虫のページもございます。ご了承ください)
- ・ 動画はすべて、著者自らがデジタルカメラで撮影したものです。
- ・ 動画は本書刊行後もアップデートにより変更・追加の可能性があります。下記の二次元コード (メニュー画面) よりご確認ください。
- ・ 大型判の「Dr. 夏秋の臨床図鑑 虫と皮膚炎 改訂第 2 版」では、さらに多くの虫の貴重な動画を用意しております。



動画サイト



動画サイトのメニュー画面の二次元コード
[https://gakken-----
-----.html](https://gakken-----.html)

※動画サイトへのリンクを禁じます。

※ 動画に関する複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は株式会社 Gakken が管理します。動画の内容の一部または全部を許可なく転載、改変、引用することを禁じます。

推奨閲覧環境

- パソコン (Windows または Macintosh のいずれか) ● Android™ OS 搭載のスマートフォン / タブレット端末
 - iOS 搭載の iPhone / iPad など
 - ・ OS のバージョン、再生環境、通信回線の状況によっては、動画が再生されないことがあります。ご了承ください。
 - ・ 各種のパソコン・端末の OS やアプリの操作に関しては、弊社では一切サポートいたしません。通信費などは、ご自身でご負担ください。
 - ・ パソコンや端末の使用に関して何らかの損害が生じたとしても、弊社は責任を負わないものとします。各自の自己責任でご対処ください。
 - ・ 動画は予告なく削除される可能性があります。
 - ・ 動画の配信期間は最終刷の年月日から起算して 3 年間をめどとします。ただし、予期しない事情により、その期間内でも配信を停止する可能性があります。
- ※ Android は Google LLC の商標です。

虫の生息環境マップ

山地

山地・山間部

- ・マダニ類
- ・アブ類
- ・ブユ類
- ・ヌカカ類

里山

雑木林

雑木林・畑周囲

- ・オオスズメバチ
- ・トビズムカデ
- ・アオカミキリモドキ
- ・ヒメツチハンミョウ
- ・ミツバチ類

草原

田・草地・河原など

- ・ツツガムシ類
- ・カバキコマチグモ
- ・アオバアリガタハネカクシ

畑

池

駐車場

グレーチング

- ・セアカゴケグモ

公園

砂場

公園・街路樹・庭木

- ・ヒトスジシマカ
- ・ネコノミ
- ・オオハリアリ
- ・チャドクガ
- ・ヒロヘリアオイラガ
- ・マツカレハ

海

家屋内

洋室

ベッド

ヒト

皮膚・衣類

- ・アタマジラミ
- ・コロモジラミ
- ・ケジラミ
- ・ヒゼンダニ

和室

室内

- ・アカイエカ
- ・トコジラミ
- ・イエダニ
- ・フトツメダニ
- ・シバンムシアリガタバチ
- ・クサギカメムシ

野鳥の巣

- ・トリサシダニ
- ・スズメサシダニ

ツバメの巣

エアコン室外機

室外機・プランター

- ・セアカゴケグモ

街路樹

庭木

人家周辺

- ・キイロスズメバチ
- ・セグロアシナガバチ
- ・トビズムカデ
- ・ヒトスジシマカ



見本

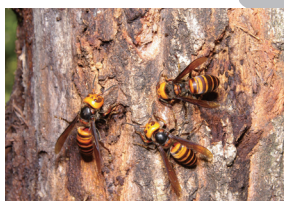
オオスズメバチ



オオスズメバチの顔



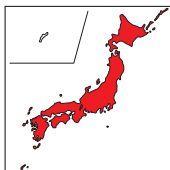
オオスズメバチの毒針



樹液に集まるオオスズメバチ



分布



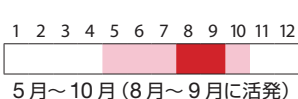
北海道～九州, 対馬, 種子島, 屋久島

生息地・巣



低山地から平地まで広く分布。林の中や畑の周囲の土中に営巣

出現時期



生態・特徴

世界最大のハチで、女王バチは体長45mmに達する。毒液の量も多く、刺症被害が多い。農作業やハイキング、キノコ採りの際に被害を受ける。

その他の土中に巣をつくるスズメバチ

■クロスズメバチ



体長10～12mmの小型のスズメバチ。北海道～九州の平地、低地に生息。

■シダクロスズメバチ



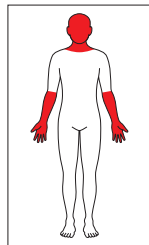
形態、生態ともにクロスズメバチに類似する。

臨床像



刺されて3日後。
左膝に発赤と腫脹を認める。

好発部位



頭、顔、首、手などの露出部

臨床像の特徴

- ・刺された瞬間、患部に激痛を生じる。
- ・その後、発赤・腫脹を生じるが、多くの場合数時間で軽快する。
- ・ハチ毒に対する即時型アレルギーがある場合、刺された直後～15分でアナフィラキシー症状を生じる。
- ・ハチ毒に対する遅延型アレルギーがある場合、刺された翌日に紅斑や腫脹を生じる。

この虫の問題点

- ・非常に攻撃性が強く、巣に近づいただけで攻撃してくる。
- ・黒い色に向かう習性があり、頭部や眼が狙われる。

対応・治療

- ・刺されたら、まず安全な場所で安静にさせ、局所を冷却して経過観察。
- ・アナフィラキシー症状を生じた場合はただちに医療機関に搬送。
- ・呼吸困難や血圧低下に対してはただちにアドレナリン筋注。

予防・対策

- ・巣に近寄らない。頭に帽子をかぶり、白色系の服を着る。忌避剤は無効。
- ・ハチ毒にアレルギーがある人にはエピペン®を携帯させる。

Dr.夏秋コメント



土の中に巣を作るスズメバチ類は巣の存在に気づかないため、不意に襲われる事例があるので注意しましょう。